

南米最貧最恐の国といわれるベネズエラに三度に渡って潜入—— 新進気鋭のノンフィクションライターが挑んだ 限界ギリギリの冒険紀行！

株式会社産業編集センター（東京都文京区、代表取締役：環早苗）は、2021年3月15日に〈わたしの旅ブックス〉最新刊『混迷の国ベネズエラ潜入記』（北澤豊雄／著）を刊行いたします。

著者の北澤豊雄氏は、2007年からコロンビアを拠点にラテンアメリカ 14 カ国取材しているノンフィクションライターです。世界でもっとも危険な地帯と言われている、コロンビアとパナマの国境地帯「ダリエン地峡」を歩いて踏破しようとした、足かけ3年間に及ぶ挑戦の記録をまとめた初の著書『ダリエン地峡決死行』（産業編集センター／刊）が第16回開高健ノンフィクション賞の最終選考作品に選ばれるなど、これからの活躍が期待されています。

南米随一の産油国として繁栄していたベネズエラ。しかし、長引く政情不安や経済政策の失敗により、国民は貧困に苦しみ、日常的に犯罪が発生する南米最貧最恐の国になってしまいました。本書はすでに「破綻国家」とも言われているベネズエラの本当の姿を見るために、著者が身の危険に晒されながら三度にわたって潜入し、現地の様子を記録した、手に汗握る冒険紀行です。

本書を貴紙誌・番組でご紹介いただけますようお願い申し上げます。



【書籍概要】

書名：〈わたしの旅ブックス 29〉
混迷の国ベネズエラ潜入記
判型：B6変型判 (173mm × 114mm)
頁数：328ページ
定価：本体 1,100 円 + 税
発売日：2021年3月15日

【目次】

第1章 記者たちと国境へ
第2章 首都カラカスを歩く
第3章 三度目のベネズエラ
第4章 刑務所にいた日本人
第5章 コロンビアへの脱出
〔付録〕 野獣列車を追いかけて

【著者プロフィール】

北澤 豊雄（きたざわ・とよお）

1978年長野県生まれ。ノンフィクションライター。帝京大学文学部卒業後、広告制作会社、保険外交員などを経て2007年よりコロンビアを拠点にラテンアメリカ 14カ国取材。「ナンバー」「旅行人」「クーリエ・ジャポン」などに執筆。著書に『ダリエン地峡決死行』（産業編集センター刊）。

【わたしの旅ブックス】とは

“読む旅”という楽しみを提供する、がコンセプトの読み物シリーズ。さまざまな分野で活躍する方々が、自身の旅体験や旅スタイルを紹介し、人生を豊かに彩る旅の魅力を一人でも多くの人に伝えることをめざしている。ラインナップに『テキトーだって旅に出られる！』（蔵前仁一著）、『わが天幕焚き火人生』（椎名誠著）、『本とあるく旅』（森まゆみ著）などがある。2018年4月創刊。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社産業編集センター 〒112-0011 東京都文京区千石 4-39-17 TEL:03-5395-6133 FAX:03-5395-5320
販売担当：池田琴美 (kotomi_ikeda@shc.jp) 編集担当：佐々木勇志 (sasaki@shc.jp) www.shc.co.jp/book/

※送本、プレゼント企画など、お気軽にお問合せください。